



【表紙の写真】
苦手だと思っていた体育が、
少しずつ好きになり始めたころ

たのしい 体育・スポーツ

2015年11月号 通巻第296号

CONTENTS

今月の授業：同志会創立60周年記念大会みのお大会特集

特集 「できる」ことの価値を問い直す

【かぜ】子どもたちの「できない」にていねいに寄り添う 竹内由美	7
【論考】「できる」ことの価値を問い直す 大宮とも子	8
【実践のひろば】	
お祭りフットボールで何が「できる」ようになるのか 菅 耕史	12
「やだやだ」から「もっとやりたい」へ 本田亮平	16
2人フラフトで、パス、ダウン制をやってみた 片本宏茂	20
「授業おもしろい」からの出発 殿垣哲也	24
—「できる、わかる」にこだわった、あてっこペース走の実践—	

小特集：創立60周年記念第150回学校体育研究同志会全国研究大会（みのお大会）

「ひっしのパッチ！」数々の難題を乗り越え実現した大阪みのお大会 込内俊哉	28
研究のまとめ 石田智巳	29

連載

図書紹介：渡辺孝之／矢部智江子	31
情報ノート：森 敏生	31
時代を拓く実践をたどる：水泳・中村敏雄特別講演 日本泳法と体育実践 日名大悟	32
—「ドル平泳法の『行く先』は、近代泳法だけでよいのか」を体育実践づくりの一視点に—	
幼・保の現場より：自分で作った馬で踊る荒馬発表会 —「憧れられるせんせい」を目指して！— 塩田桃子	36
私たちの授業研究：「ぴったり合って気持ちいい！」を求めて 藤江直樹	38
—K児と周りの児童の変容を中心として—	
読者の声：今 正幸／三枝清幸	40
東西南北：星野 実	41
編集後記・次号予告	42